

会 議 録 (案)

会議の名称	第5回茨木市みどりの施策推進委員会
開催日時	令和8年1月16日(金) <input checked="" type="radio"/> 午前・午後) 10時00分 開会 <input checked="" type="radio"/> 午前・午後) 12時00分 閉会
開催場所	市役所本館3階 防災会議室
委員長	加我 宏之(大阪公立大学大学院 農学研究科 教授)
出席者	加我 宏之(大阪公立大学大学院 農学研究科 教授) 井下 晃介(公募市民) 浅井 咲嬉(公募市民) 福田 知弘(大阪大学大学院 教授) 石原 凌河(龍谷大学 准教授) 高原 富佐子(茨木バラとカシの会) 【6人】
欠席者	都解 浩一郎(大阪府森林組合) 古川 美奈子(茨木市こども会 育成連絡協議会) 【2人】
事務局職員	建設部理事、都市整備部長、公園緑地課長、公園緑地課参事、公園緑地課職員(2名)、建設管理課、北部整備推進課、都市政策課、農林課、環境政策課(2名)、委託事業者(3名) 【15人】
傍聴者	【1人】
開催形態	<input checked="" type="radio"/> 公開 <input type="radio"/> 非公開
議題(案件)	(1)第4回委員会のふりかえり (2)計画案及び概要版案について (3)パークマネジメント計画に向けた検討について
配布資料	資料1 茨木市みどりの施策推進委員会配席図 資料2 茨木市みどりの施策推進委員会委員名簿 資料3 改定スケジュール 資料4 第4回委員会までの意見とその対応 資料5 茨木市みどりの基本計画改定版案(素案本編及び資料編) 資料6 茨木市みどりの基本計画改定版概要版案 資料7 パークマネジメントに向けた検討 参考資料1 第4回茨木市みどりの施策推進委員会会議録 参考資料2 茨木市みどりの基本計画改定への意見

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
石原委員	<p>1. 開会</p> <p>2. 委員紹介</p> <p>3. 会議の公開及び会議録の公開について 本日は、半数以上の委員が出席しているため、みどりの施策推進委員会規則第6条第2項の規定により、会議は成立している。</p> <p>4. 議事 下記の議事について、事務局から資料を説明した後、議事に対する議論を実施した。</p> <p>(1) 第4回委員会のふりかえり (2) 計画案及び概要版案について (3) パークマネジメントに向けた検討について</p> <p>パークマネジメントプランがみどりの基本計画の下部計画や関連計画になるのであれば、その関係性を明確にされた方が良いのではないかと。また、地域方針図の凡例に未整備の公園があるが、今後の方針を示す図であれば未整備という表現ではなく、整備方針として示してもよいのではないかと。さらに、都市緑地と都市計画緑地を分けておられるが、市民には分かりづらい。</p> <p>あと、75頁の地域方針図で、「みどりの保全・創出」の具体施策が本来茶色で表現されるはずが黄色になっている。</p> <p>最後に、「P-PFI」は用語集に入れておいた方がよいのではないかと。</p>
事務局 (公園緑地課)	<p>パークマネジメントプランは、茨木市みどりの基本計画を実行するための下部計画という位置づけで考えており、公園をつくる時代から、使いこなす時代に切り替わり、今度どのように運営していくかの大きな方向性について考えてまいりたい。</p> <p>また、75頁のご指摘は、色の表記が間違っていたため修正させていただきます。</p>
加我委員長	<p>茨木市みどりの基本計画は、都市緑地法第4条に基づき本市の適正な保全及び緑化の推進に関する施策を総合的かつ計画的に実施するための計画で、その対象は里地里山、農地、公園などみどり全般となり、パークマネジメントプランは、その中から公園だけを取り上げた下部計画と</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局 (建設管理課)	<p>いう位置づけになる。</p> <p>また、パブリックコメントでは、公園や街路樹の管理についてご意見を多くいただいている。市では街路樹再整備方針の策定を考えているのか。</p> <p>街路樹再整備方針については、現在策定に向けて取り組んでいる。</p>
加我委員長	<p>街路樹再整備方針も、同じく本計画の下部計画という位置づけになる。</p> <p>また、地域方針図の都市緑地と都市計画緑地は、11頁の公園・緑地の状況と内容を合わせて都市緑地としてまとめてはどうか。</p> <p>加えて、近隣公園と地区公園における「未整備」という表現へのご意見については、人口増から人口減の時代が変わった中、未整備公園を今後どのように考えていけばよいか全国的に課題となっているが、茨木市における都市計画決定の見直しに係るこれまでの経緯や現状はどのようなものか。</p>
事務局 (公園緑地課)	<p>都市緑地の表記については、そのようにさせていただく。</p> <p>経緯や現状については、昭和40年代から都市計画決定を進め、それから50年余りが経過するにもかかわらず整備が未着手の公園が3箇所あるため、ご指摘いただいた課題も踏まえて一定の見直しをかけるべく、現在、基礎資料調査を進めている。</p>
加我委員長	<p>長期未着手の都市計画公園・緑地のあり方については、市全体と地域ごと、それぞれで見る必要がある。場合によっては、市の財源といったことも含めて見ていかなければならないので、未整備の公園について無視することはできないが、今回は課題として今の表記のまま留めさせていただきたい。</p> <p>また、「P-PFI」は、新しい用語なので用語集に加えていただきたい。</p>
事務局 (公園緑地課)	<p>そのように反映させていただく。</p>
福田委員	<p>基本方針1の文章では、「果実」のように樹木への例えをダブルクォーテーションで囲っているのが、基本方針3の文章でも、例えに使っている「土壌」をダブルクォーテーションで囲った方が良いのではないかと。また、具体施策は、後ろの頁に行くにしたがって写真が少なくなっている</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局 (公園緑地課)	<p>る。計画案68頁の「2コア1パーク&モール」は、用語そのものを市民が知らない場合もあるので、説明を入れた方が良いのではないか。最後に、管理運営の担い手が減っているのであれば、例えばA Iやロボットの活用といった新技術の導入について入れると良いのではないか。</p> <p>ダブルクォーテーションについては、反映させていただく。また、「2コア1パーク&モール」については、21項のコラム③において説明を記載している。</p>
加我委員長	<p>新しい技術向上については、D Xの対応やA Iなどを取り入れていただければと思う。また、具体施策の写真については、後ろの頁にも反映していただきたい。特に66頁の業務地や工場・事業所のみどりなどは、反映できる写真があると思う。</p>
事務局 (公園緑地課)	<p>承知した。</p>
井下委員	<p>とはいえ、前回の案より写真が多くなり、イメージがしやすくなった。また、重点的な取組みについては、みどりの活用に関する具体施策(4)・(5)の具体施策が地域方針図に見当たらない。また、西部地域方針図(75頁)だけ具体施策(2)がなかったりもするので、各地域のバランスが気になる。</p> <p>あと、パブリックコメントの意見に、同様の施策を繰り返して満足度が向上するとは思えないという意見があるが、現行計画と今回の改訂版との差を分かるようにできないか。現行計画からの変化を示した方が市民にも分かりやすい。</p>
加我委員長	<p>みどりの活用に関する具体施策は、市全域で取り組むべき事のため、各地域に入れていただきたい。</p>
事務局 (公園緑地課)	<p>承知した。また、具体施策(5)の情報発信についても、市全域で取り組むべきと考えるので、各地域に反映させていただく。</p>
事務局 (委託事業者)	<p>前回からの変化は、「改訂の視点」で示させていただいている。ただし、具体施策の各取組に対して、前回から比較して、どのように継続するか等の内容まで示すとかなり説明が細くなる。</p> <p>なお、地域特性に応じたみどりの充実という視点は、他市でもあまりさ</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
加我委員長	<p>れていない特徴的な部分だが、ご指摘いただいたように各地域の差はどうしても出てくる。</p> <p>地域を支えているみどりの種類が違うため、各地域の取組内容が均一にならないところが今回の特徴である。</p> <p>現行計画との比較については、各取組みに対して継続あるいは完了したかの整理を事務局でされているものの、その内容をお示しすると細か過ぎることもあり、計画には載せない方がよいだろう。</p> <p>なお、現行計画から大きく変わったところは、やはり地域別のところであり、「みどりとみどり」、「みどりと人」、「人と人」をつなぐ改定の視点の中で、前回から引き続き取り組んでいくべき施策がかなり多いこともあり、個別の施策としては変わり映えを表現しきれず難しいところ。市民には、重点的な取組で各地域の解像度を高くして取り組んでいく旨を説明される必要がある。</p>
事務局 (委託事業者)	<p>地域ごとに解像度を上げたことが、前回との大きな違いであることと、改定の視点のつながりを、イラストを使って具体的に表現したところが前回から大きく変えたところであるため、ご指摘のとおりと考える。</p>
加我委員長	<p>改訂版ということで、過去の取組をモニタリングして検証し、次に進むステップが非常に重要である。その内容は、この委員会の中でも取り上げてきたと思うが、計画に一対一対応で示すと煩雑になるため、それは作業として行ったということでお許しいただきたい。</p> <p>なお、前回の計画策定からの10年間で変化した社会潮流や、国の方針など新たな文脈、新たなニーズに対応した上で今回の改定を行ったが、過去の経緯について計画中に記載されているか。</p>
事務局 (公園緑地課)	<p>改定の背景については4頁に記載しているが、改定の背景は経緯を説明する部分になり、前回から変わったことを示すという井下委員のご意見を反映しにくいため、最後に結びの文章を入れるなどを検討したい。</p>
井下委員	<p>あと、具体施策(3)緑化推進の推進も地域別方針に挙がっていないため、こちらも反映させていただきたい。</p>
事務局 (公園緑地課)	<p>承知した。</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
加我委員長	パブリックコメントの10番のご意見に対する回答では、仰る通り満足度が上がっていないことが課題とっており、それを解決するために、今回新たな視点を加えて取り組んでいく旨を加筆されたい。
事務局 (公園緑地課)	承知した。
浅井委員	前回の案より、図や写真が入って見やすくなり見てみようと思えるようになった。また、パブリックコメントでは、市民の方が色々な事に気づかれていると感じた。 また、満足度が30%を下回っていることが課題と仰っていたが、今回の計画でも満足度30%を目指すということは、どこに明記されているのか。 あと、みどりの将来像のイラストには、「みどりとみどり」、「みどりと人」、「人の人」の3つのつながりを、文言としても入れてはどうか。
事務局 (公園緑地課)	満足度の目標については、81頁に30%を上回るようにと記述している。また、イラストには、まず人の関わりのシーンを描き、その中での3つのつながりを引き出し線で加えるような形で表現させていただきたい。
浅井委員	概要版にも写真を追加できないか。
加我委員長	本編の表紙も文字だけにはならないと思うので、イラストや表紙のイメージも使いながら、概要版を工夫していただきたい。
高原委員	この計画がどれだけ市民に周知されるかが大事だと思う。私も委員をさせていただくまで、このような計画があることを知らなかった。環境教育ボランティアをさせていただいているが、植物観察をする時も参加者が少ない。市の広報誌に細かく書かれているイベント情報は、よほど興味や関心がある人しか見ない。去年、たまたま広報誌の裏表紙に環境フェアのことが載り、それを見て参加した方が多かったことが表すように、素晴らしい計画を作っても、市民に浸透しなければ何にもならない。市民にPRする方法、浸透する方法はどのように考えているか。
事務局 (公園緑地課)	ご指摘のように、今まで行政は情報発信が苦手なところがあり、市民にどう伝えていくかは大きな課題だった。今、公園緑地課では、公式インスタグラムで、市民の方々に興味・関心を持ってもらうため、今取り組

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
高原委員	<p>んでいる内容などを細かく情報発信している。今回も、基本的には市のホームページ、情報ルームや図書館に置く形にはなるが、その他にインターネットを活用し、SNSでの発信も含めて色々な発信をしていきたいと思っている。</p> <p>皆さんが見られるのは、広報の裏表紙など大きい紙面である。公民館も公民館活動をされている方がいるので、館内に掲示すると結構見ていただけるのではないかと。また、自治会の掲示板も人目に触れやすい。さらにPRする方法を工夫されてはどうか。</p>
加我委員長	<p>広報誌で「茨木市みどりの基本計画ができました」という特集は堅苦しいので、茨木の公園や緑というような内容で特集を組み、それに合わせて計画を紹介してみてもよいのではないかと。</p> <p>情報発信ということでは、パブリックコメントの意見への回答にあつた情報発信ツールを使ってボランティアの方々の活動の見える化を図っていくことや、実は公園の遊具の破損等を通報できるフォームがあるということを発信していただくことも大事である。</p> <p>他に細かな事で恐縮だが、15頁の地域制緑地の位置図で、保存樹木の色が、凡例と図面で異なっている。</p> <p>また45頁のイラストには、先ほどご意見のあつた「みどりとみどり」、「みどりと人」、「人と人」の繋がりをキャプションに入れていただきたい。仕上がりのイメージは、市にお任せする。</p> <p>北部地域を里地里山と表現されていたので、みどりの将来像図における山のイラストタイトルは、山ではなく里地里山とする方がよいのではないかと。ご検討いただきたい。</p> <p>それでは、本日いただいたご意見について、文言等の調整については、私の方に一任していただき、精査をして修正を加えたものをみどりの基本計画の成案とさせていただきます。完成した計画は3月中旬に公表されることになる。</p>
事務局 (公園緑地課)	<p>貴重なご意見を数多くいただき感謝申し上げます。</p> <p>今後は、本日頂いたご意見を反映した計画を成案として、みどりの基本計画の制定手続きを行い、3月中に市議会及び市民に公表する。委員の皆様には、成案を3月中旬頃にお送りさせていただく予定である。</p> <p>議事録については、前回と今回の分を後日ご確認いただきたい。</p> <p>なお、公園緑地課のInstagramは柔らかい表現をしており、フォロワー数も、1000人を超えている。ぜひ、フォローをしていただきたい。</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
加我委員長	<p>良いことだけでなく、不法投棄のことなどネガティブなことも紹介している。</p> <p>委員の皆様にはご協力をいただきましたこと、改めて御礼を申し上げます。「みどりとみどり」をつなぐということは、行政の役割が多いのかもしれないが、「みどりと人」、「人と人」のつながりは、行政の役割だけではなく、皆さんの日々の暮らしの中でつながっていくことかと思う。計画ができて、どのようなことに取り組んでいこうとしているのか、また、それぞれ情報発信という部分でも、引き続きご協力いただければと思う。次の10年への始まりということで、よろしく願いしたい。</p>
事務局 (建設部理事)	<p>建設部長に代わりご挨拶を申し上げます。加我委員長を始め委員の皆様には、お忙しい中、5回の委員会にわたって熱心にご審議いただき、本日計画成案をまとめていただいたこと、御礼申し上げます。今後、計画の推進にあたっては、多様な主体も巻き込みながら、パークマネジメントを含め、よりきめ細やかな取組みを進めていきたいと考えている。委員の皆様には、今後とも本市の市政運営への温かいご指導とお力添えを賜りますよう心からお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝と今後の益々のご活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。</p> <p>誠にありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>